

Weekly Report

(2013年6月第4週)

光世証券株式会社

株式市場概況

● 先週（6/17 - 6/21）の動き

週初は押し目買いが見られ、日経平均は1万3,300円付近まで戻したが、FOMC後の会見でバーナンキ議長が今後の資産買い入れの縮小の具体策が語られたことや、中国の短期金利の急上昇が嫌気され週末に掛けて値を下げた。金曜日米株の下落を受けて弱く、日経平均は1万2,800円を割込んで寄り付いたが、後場から積極的に上値を買う動きが見られ上昇。結局、前週末比+4.28%の13,230円で一週間の取引を終えた。

セクター動向は、上昇率上位に保険、その他製品、ゴムが並んだ。下落率上位は不動産、鉱業、空運となった。スタイルインデックスからは、東証一部内の規模別ではそれほど差がなかった。他ではマザーズ、リートが下落した。

セクター動向(先週末比)			各種国内株式指数動向(先週末比)				
保険	9.10%	不動産業	-3.68%	マザーズ	10.80%	コア30	-0.02%
その他製品	8.07%	その他金融	-3.05%	東証2部	3.66%	TOPIX	-0.05%
ゴム製品	7.85%	非鉄金属	-1.57%	REIT指数	1.79%	TOPIXグロース	-0.25%
水産農林	7.26%	銀行業	-1.47%	TOPIXスモール	1.61%	TOPIXL70	-0.69%
海運	7.26%	陸運	-1.34%	TOPIXバリュー	0.16%	日経平均株価	-1.48%
情報通信	7.15%	倉庫運輸	-1.08%	ミッド400	0.03%		

● 各国の主要経済指標

日本の貿易収支（5月・季節調整済み）は-8,210億円（予想-8,900億・前回-7,644億→-7,028億）、輸入総額（5月・前年比）は10.1%（予6.4%・前3.8%）、輸出総額は10%（予11%・前9.4%→9.5%）となった。スマホやLNGの輸入額の増加が目立つ。全国百貨店売上高（5月・前年比）は2.6%（前-0.5%）と伸びを示した。全国スーパー売上高（5月）は-1.2%（前-1.9%）と伸び悩んでいる。

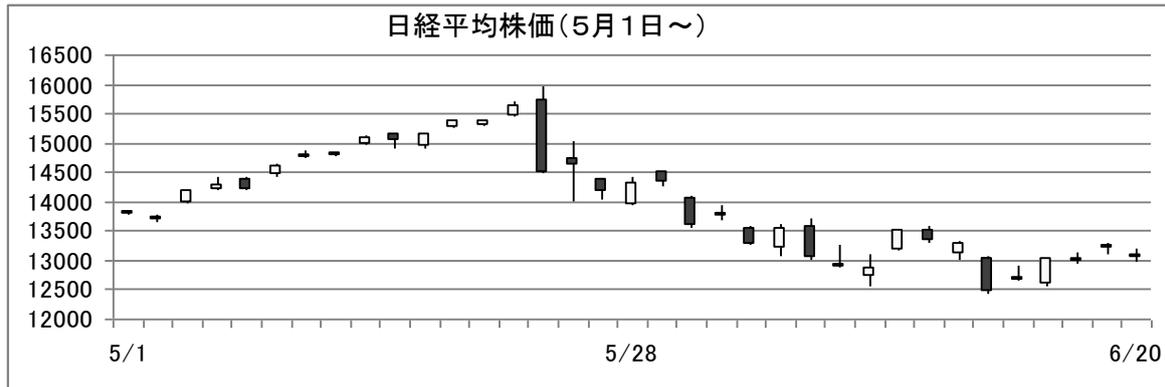
米国のNY連銀製造業景気指数（6月）は7.84（予0・前-1.43）、フィラデルフィア連銀製造業指数（6月）は12.5（予-2.1・前-5.2）と業況の拡大と縮小の境目を示すゼロを上回ってきた。NAHB住宅指数（6月）は52（予45・前44）と建設業者の景況感が7年ぶりの高水準となったことを示した。住宅着工（5月）は91.4万（予95万・前85.3万→85.6万）、建設許可件数（5月）は97.4万（予97.5万・前101.7万→100.5万）となった。中古住宅販売件数（5月）は518万（予500万・前497万）と予想を大幅に上回った。CPI（5月・除食品、エネルギー・前年比）は1.7%（予1.7%・前1.7%）と予想と一致。新規失業保険申請件数（前週）は35.4万（予34万・前33.4万→33.6万）と小幅に増加した。

今後の注目材料

先週の上昇で日経平均は週足で5週ぶりの陽線となった。チャートの的にも12,500円で底固めする形となっており、底打ちできるかに注目が集まる。

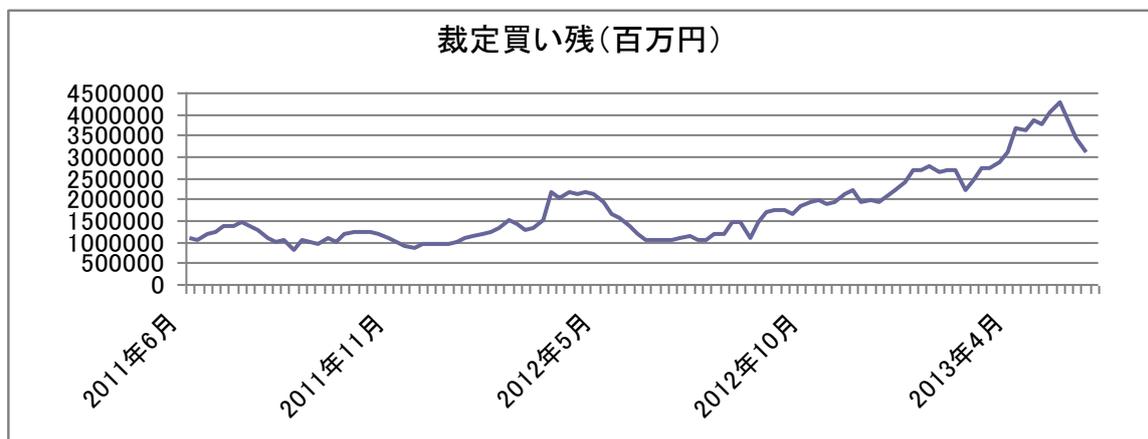
海外の不安要因としては、中国が短期金利市場の混乱が挙げられる。リーマンショックなどから分かるように、インターバンク市場の混乱は一気に世界経済の成長を減速させる可能性もある。

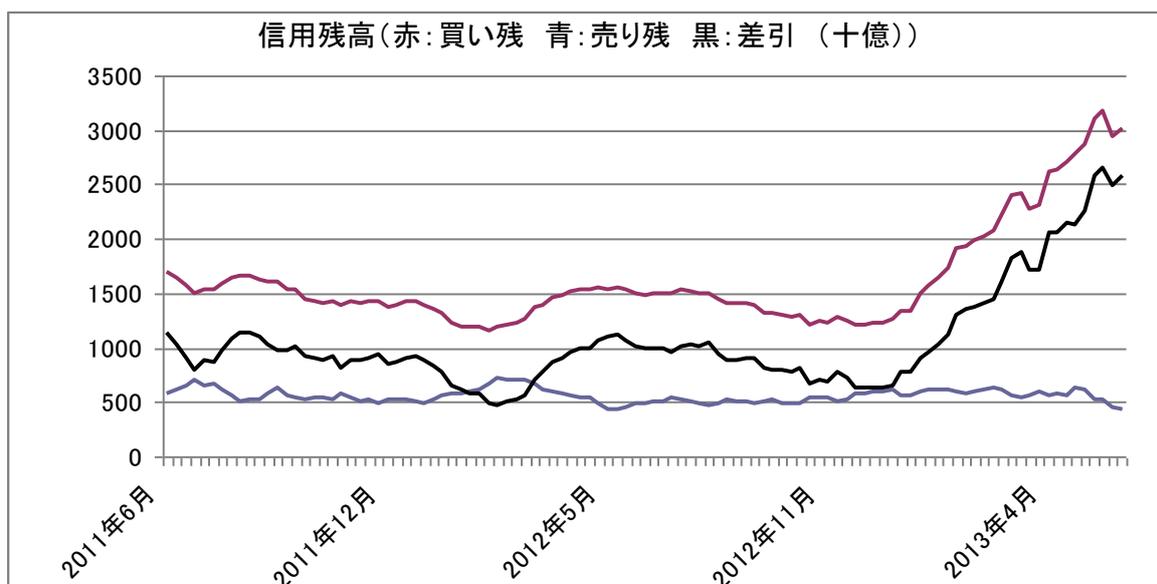
しかし、今回の場合、リーマンショックのように世界的に影響を及ぼす可能性は非常に低いだろう。なぜなら、中国のインターバンク市場は海外の銀行に開かれているわけではなく、それ故に、中国の外にそれほど影響しないと思われるからだ。もちろん、もしも中国で大きなショックが起こった場合、一時的に日本株が大きく売り込まれる可能性もあるだろうが、そこは絶好の買い場となるのではないか。



需給動向（前週分）

投資部門別売買動向は個人・海外投資家共に買い越し。信用買い残高は小幅増。裁定買い残高は減少した。





	自己	委託	投資信託	事業法人	信託銀行	個人	海外投資家
2013/6/14	-389.61	368.68	85.81	54.58	-61.82	239.51	46.13
2013/6/7	0.18	0.08	2.79	88.80	-109.21	-141.03	160.82
2013/5/31	-266.77	259.21	103.72	72.53	-21.89	215.67	-127.01
2013/5/24	-31.00	10.99	39.39	38.72	-465.87	408.00	-4.40
2013/5/17	19.59	1.12	27.25	-2.13	-251.38	-279.28	629.69
2013/5/10	13.50	36.08	27.78	-45.41	-16.70	-552.52	727.12
2013/5/3	-91.83	86.65	24.64	3.87	3.10	54.42	-2.86

光世証券 小川 英幸

本資料は、情報提供のみを目的として作成したもので、いかなる有価証券等の売買の勧誘を目的としたものではありません。また、一般的あるいは特定の投資助言を行うものでもありません。本資料は、信頼できると判断した情報源から入手した情報・データ等をもとに作成しておりますが、これらの情報・データ等また本資料の内容の正確性、適時性、完全性等を保証するものではありません。情報が不完全な場合または要約されている場合もあります。本資料に掲載されたデータ・統計等のうち作成者・出所が明記されていないものは、当社により作成されたものです。本資料に掲載された見解や予測は、本資料作成時のものであり予告なしに変更されます。運用方針・資産配分等は、参考情報であり予告なしに変更されます。過去の実績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

光世証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第14号
加入協会／日本証券業協会